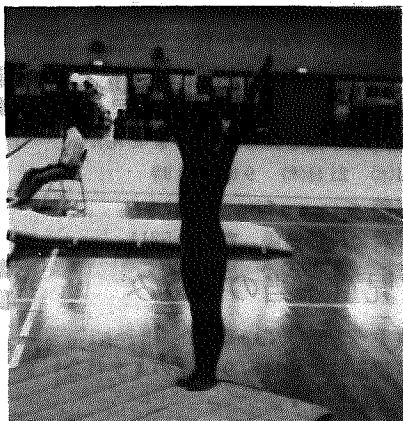


### 団体総合2位 県ジュニア体操選手権大会

第7回県ジュニア体操競技選手権大会が9月12日(日)、分水町体育館で開かれました。この大会は、県選手権大会(一般からジュニアまでが一緒の大会)の予選会を兼ねています。

今大会には新潟市、分水、吉田町など9チームが参加。黒埼チームは夏の練習成果を発揮し団体総合で2位(1位は新潟)をおさめ、個人でも春の大会よりも成績が向上しました。指導員も「ようやく県レベルに達した。みんなよくやってくれた、と話していました。

- 成績
- 小学校女子
    - 団体総合2位 (佐藤緑、関本有紀、広川朋子、泉聡子)
    - 個人総合5位 佐藤緑
    - 種目別 鉄棒2位 佐藤緑
    - 跳び箱2位 広川朋子
  - 中学校女子
    - 個人総合5位 佐藤美奈子



### 思い出とともに.....

### 第8回日本ジャンボリーに参加

8月2日(月)、宮城県日石市南蔵王山麓で第8回日本ジャンボリーが「友情と躍進」をテーマに開かれました。

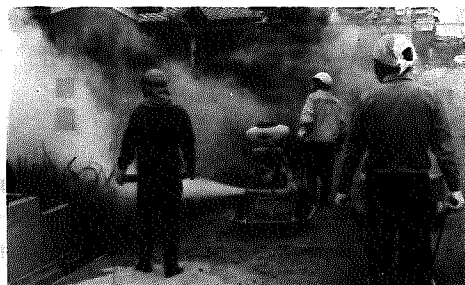
ジャンボリーは4年に1回しか開催されず、特に今年は「世界スカウティング」「日本連盟創立60周年」の記念すべき年で、西蒲原郡第1団黒埼からも代表として10名の指導者、スカウトたちが参加しました。

約100万坪の土地に国内、国外から3万人が集まりました。6日の夜の閉会式にはファイヤーの炎の消える中、夜遅くまで友達との別れを惜しんでいました。

#### スカウトを募集

ボーイスカウト西蒲原第1団(黒埼)ではスカウトを募集しています。カブスカウト.....小学生2年以上  
ボーイスカウト.....小学生5年以上

連絡先 鈴木昭 ☎7-2505 星野静恵 ☎7-3668  
本多敏磨 ☎7-2191



### 知っていますか① 地道な活動なんです

#### 地区衛生委員会

みなさんの地域に地区衛生委員がおられることはご存知でしょうか。委員のかたがたはそれぞれの地域で環境衛生の推進を図るため、害虫の防除活動や空カン拾い、阿川敷地に不法に捨てられたゴミの掃処分、さらにゴミ取積所のパトロールなどを実施しています。

このように日夜精を出して地域のためにがんばっています。委員の負担を軽くするためにも「わたし一人ぐらいなら.....」と思つて空カンやゴミの不法投棄はやめましょう。また、回収にはたくさん税金を使うことになりません。町の美化のために一人一人の心がけが大切です。

- 地区衛生委員会
- 会長 横山仁一郎
  - 会員 七十七名

住み良さを 明日につなぐ街の美化 佐藤 秀夫(興野)

# やったぜ! 準優勝

## 西蒲・燕少年野球大会



9月5日(日)、巻町の城山グラウンドで第3回西蒲・燕地区少年野球大会が開かれました。

この大会には、郡内、燕市から13チームが参加しました。黒埼町からも各小学校から選ばれた子供たちによる選抜チーム(監督丸山秀一・コーチ岡田正幸)が出場し、初出場ながらみごと準優勝しました。また優秀選手賞を投手の佐々木静夫君が受けました。

- 1回戦はシード
- 黒埼町4-1和納チーム
  - 黒埼町9-1燕西スポーツ少年団
  - 黒埼町5-11燕東野球スポーツ少年団

### 来年また中学で会おう

主将 長谷川 博明(立仏小六年)

八月二十八日、二十九日に町の少年野球大会が開かれ、立仏小が二年連続優勝をしました。その日は、ボクのたん生日でもあり二重のよろこびとなりました。次に目指すは郡大会です。

九月四日、西蒲、つばめ地区大会の町の選抜選手での合同練習がありました。ボクは、その日かんとくから主将に選ばれてうれしくてあまりねむられませんでした。山田小からユニホームを借りて練習しました。ユニホームを着て試合をするのだと思うとよごせないような気持ちがありました。中にはすべりこみをしたり、ころがったり、いろんな人がいて楽しくなりその日一日でみんなと友達になりました。

九月五日、マイクロバスにのって、巻の野球場につきました。試合前のランニング、キャッチボールなどの練習が始まり、かんとくとコーチに声を出せ、声を出せと言われおもしろい声を出し、みんなも声を出してくれました。一回戦はシードで、二回戦は

### 優秀選手賞をもらつて

投手 佐々木 静 夫(板井小六年)

ぼくは九月五日(日)野球大会に出ました。いちばんうれしかったことは大会で準優勝したこと、優秀選手賞をもらったこと、いろいろな人と野球をしたり話したりしたことです。

ぼくはピッチャーで出ました。三試合投げましたヒットも一試合に一本打てよかったです。それにみんなと応えんをして楽しかったです。自分が応えんされてもうれしいし、応えんしても

和納チームに決まり四対一で勝ち進み、次は準決勝です。つばめ西小スポーツ少年団に六対一で勝ち、とうとう決勝進出です。決勝までこれたのは、みんなが声を出し、黒埼町チームが一つの輪になったからだと思います。

決勝は、強てきつばめ東野球スポーツ少年団に決まり、準決勝までの野球場とちがつて決勝戦は、りっぱな球場でスコアボードにランブがつき、しばふもありプロ野球の選手になったような気持ちでした。試合はみんながかたくなつたのか、みんなようしていたようです。結果は残念ながら十一対五で負けてしまいました。でも「初出場」で決勝までこれたこと、準優勝のカップをもらったことはみんなの小学生最後の試合として思い残すことはないと思います。しかし、コーチから「今日、一日でこのチームはかいいんだ。」と聞いた時はとても残念に思いました。でもまた来年中学校で会える。このチームでもう一度やりたいなと思っています。

楽しくなります。大声を出すことはこんなに気持ちのよいことだとは思いませんでした。決勝で負けたけど準優勝したのであまりくやしきはありませんでした。これから中学へ行ってこの大会に出た人が野球部に入るかもしれないし、そうしたらもつと力をつけてまたこのような大会に出てりっぱな成績をおさめたいと思います。

清潔で 住み良い町を子に渡そう 泉井 ヨ子(中学通り)